

2006 火山砂防フォーラム

火山を知り、火山と共に生きる - 三宅島民帰島を契機に、火山災害対策を考える -

参加申込のご案内

開催趣旨

2000年6月に活動が活発化した三宅島は、7月以降山頂噴火を繰り返し、8月29日には、低温の火砕流が発生。9月以降は全島民が島外における避難生活を余儀なくされています。

マグマを噴出してきた過去の噴火と異なり、火山ガスが長期にわたり噴出され続けたため、島民の避難生活は長期化しましたが、砂防施設の建設等による二次災害対策やインフラの復旧等の目処が立ち、2005年2月4年半にわたる避難生活によりやく終止符を打ち、島民の帰島が実現しました。

今回の三宅島噴火は、

- 1) 有史の噴火現象と異なる活動
- 2) 長期間にわたる避難生活といった面が特徴的であるとともに、砂防事業が島民の帰島及び帰島後の安全な生活確保に果たした役割も大きいといえます。

本フォーラムでは、今回の三宅島の噴火活動～帰島にいたるまでの過程を踏まえ教訓とすべき点を総括するとともに、地域の皆さんを交えた意見交換を行い、復興に向けての防災事業のあり方を探ることとしたいと思います。併せて三宅島の安全な生活や産業の復興、さらに全国の火山地域の噴火対策の推進にも寄与することを主旨として、東京都三宅島島内において開催するものです。

火山砂防フォーラム委員会委員長 三宅村長: 平野 祐康

写真提供: 三宅島スナッパーダイビングセンター

■参加費: ¥12,000 (内訳: 聴講費 ¥5,000 テキスト代 ¥2,480 現地見学会費 ¥2,000 ガスマスク代 ¥2,520)

※別途以下料金がかかります。

船代: 竹芝-三宅島 往復¥17,340~¥28,900 (等級により異なります。)

宿泊費: ¥13,900 (1泊2食付)

■参加定員: 200名

■開催日程	2006年11月8日(水)-11月10日(金)
■内容と概要	第1日目: 11月8日(水) 【受付】竹芝客船ターミナル 20:00~22:00 【三宅島へ移動】 22:30~ 5:00(翌日)
	第2日目: 11月9日(木) 【現地見学会1・フォーラム・情報交換会】三宅島内 10:00~19:30
	第3日目: 11月10日(金) 【現地見学会2】三宅島内 9:00~13:00 【東京へ移動】 14:00~20:30

■主催: 火山砂防フォーラム委員会 ■後援: 国土交通省 気象庁 東京都

■協賛: (社)全国治水砂防協会 (社)砂防学会 (財)砂防・地すべり技術センター (財)砂防フロンティア整備推進機構

プログラム

■第1日目・第2日目: 11月8日(水)・9日(木)

日時内容・出演者等20:00竹芝棧橋にて受付開始

22:00 乗船前オリエンテーション

22:30 乗船・出航

05:00 三宅島着 着後、バスにて各自の宿泊宿へ送迎後、朝食/仮眠 宿泊施設へ迎えバス(弁当受取)

■第2日目: 11月9日(木) ※出演者や見学コースなどは、当日までに変更の場合があります。

10:00~ 現地見学会1 見学テーマ:三宅島火山噴火と被災状況 阿古ルート(予定) 坪田ルート(予定) 伊豆ルート(予定)

12:25 バス内にて昼食

13:00 フォーラム開会式典

主催者挨拶 火山砂防フォーラム委員会委員長 三宅村長 平野 祐康
来賓挨拶 国土交通省砂防部長 亀江 幸二
東京都知事 石原 慎太郎

13:25 経過報告「三宅島噴火を振り返る」(仮称:75分)

聞き手 NPO法人 防災情報機構 会長 伊藤 和明
ゲスト 東京大学地震研究所 教授 中田 節也
三宅村長 平野 祐康
東京都総務局危機管理監
東京都建設局河川部長

2000年7月以降現在までの三宅島の噴火活動を総括するとともに、避難指示解除までのプロセスをドキュメンタリー的に紹介する。

14:40 研究発表 「おいでよ! 三宅島」(仮称:45分)

司会 メトロポリタンTV 女性キャスター(予定)

出演 三宅小学校児童
三宅中学校2年生生徒

コメンテーター ネットワーク三宅島 理事 窪寺 昇

三宅島内児童・生徒の発表と窪寺コメンテーターによって三宅島の自然噴火史・歴史・文化等を紹介します。

15:25 休憩

15:40 座談会 「火山噴火対策と噴火後の復興について、みなさんと語ろう!」(仮称:100分)

火山噴火対策と噴火後の復旧~復興について、近年の噴火体験地の方々を交えて座談会形式にて意見交換を行います。

会場に参加している住民・市町村・都道府県・国等の関係者も議論に加わっていただきます。

座談会司会 社会安全研究所 所長 木村 拓郎

出演者 (予定)

国土交通省 砂防部長 亀江 幸二
三宅村長 平野 祐康
NPO法人洞爺にぎわいネットワーク 理事長 白井 祐輔
NPO法人島原普賢会 理事長 大町 辰朗
ネットワーク三宅島 代表 宮下 加奈
ほか1名を予定

17:20 閉会

17:45 情報交換会(19:15まで) 終了後、バスにて各宿泊施設へ

■第3日目: 11月10日(金)

9:00~ 現地見学会2 見学テーマ:三宅島の砂防事業 阿古コース(予定) 坪田コース(予定) 伊豆《神着》コース(予定)

14:20 出航

20:00 竹芝客船ターミナル到着・解散